

(所属 家庭・地域学びの課)

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
(生涯学習担当) 1 生涯学習推進事業	(1) 学習機会の提供 《市立公民館》 ・成人学校の開設 受講者が利用しやすい講座開設時期・時間や回数の設定 ・公民館学級・講座の開設 「家庭の学び(親子学級)」、「地域の学び」の充実 《生涯学習センター》 ・主催及び高等教育機関との連携講座 ・親子わくわくフェスティバル ・学会、各種総会等の場の提供 ・市民及び企業の自主的学習講座の場の提供 (2) 生涯学習情報の収集と提供 ・グループ・サークル名簿の更新とホームページ掲載 ・生涯学習センター「まなびいのページ」及び公民館のホームページ更新 ・生涯学習情報誌「ながの生涯学習だより」の発行 (3) 社会教育団体等育成 ・事業補助金 長野市PTA連合会研究集会補助金外1件 ・地域公民館建設事業補助金	・成人学校では、学びの機会を増やすため、引き続き、夜間に講座を開催した。また、様々な学習形態に合わせ、通常3学期制であるところ、1学期または2学期の短期間で完了する講座も引き続き実施した。 ・公民館学級・講座では、公民館同士の連携・交流、企業との連携、地域住民が講師を務めるなど工夫をこらした講座を開催した。引き続き地域のニーズ、課題に沿った講座の開催に努める。 ・家庭や地域における教育力の重要性が増す中で、家庭や地域がつながりを深め、お互いに支えあうために「家庭の学び」、「地域の学び」について、必要な情報や取組みなどを講座で学ぶ。 ・生涯学習センターの利用者数は増加しており、平成29年度204,941人と目標値の200,400人を超え、中心市街地活性化の観点から一定の役割を果たしている。 ・生涯学習センター主催の講座は、7回(全46講座)の延べ1,892人の受講者があり、テーマによっては定員を大きく超える応募があった。今後も市民の学習ニーズに応じた講座の開設を図り、広く周知することにより、全市的な生涯学習の拠点施設としての役割を果たしていく。 ・市民への学習情報の提供のため、情報誌を2回発行した。また、市ホームページ「まなびいのページ」に情報を掲載した。 ・地域公民館建設事業補助金 新築 2件 増改築・補修 42件

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>2 公民館等施設整備事業</p>	<p>(4) おひぎで絵本事業 7～8か月児健康教室において絵本の読み聞かせを行い、希望する絵本を贈呈</p> <p>(5) 子どもの読書活動推進 平成30年4月にスタートした第三次長野市子ども読書活動推進計画に基づき、子ども読書デーに合わせた講演会等の開催、読書を通じた国際感覚の形成など子どもの読書活動を推進する。</p> <p>(6) 第三次長野市子ども読書活動推進計画（H30～H34）に基づく施策の実施</p> <p>(1) 公民館投資的工事 ・ノルテながの 照明器具交換工事（吉田公民館） ・信州新町支所 空調設備改修工事（信州新町公民館） ・戸隠公民館 大ホール特定天井耐震改修工事 ・更北公民館 集会室空調設備更新工事</p> <p>(2) 維持補修的工事 ・更北公民館 南側緑地帯整備工事</p> <p>(3) 負担金 ・ノルテながの大規模修繕工事負担金（吉田公民館）</p> <p>(4) （仮称）芹田総合市民センター建設事業 ・【委託】設計意図伝達業務委託／工事監理業務委託 ・【工事】杭事業工事／建築主体工事／電気設備工事／機械設備工事</p> <p>(5) （仮称）篠ノ井総合市民センター建設事業 ・【委託】設計意図伝達業務委託／工事監理業務委託 ・【工事】杭事業工事／建築主体工事／電気設備工事／機械設備工事／倉庫新設工事</p> <p>(6) （仮称）中条総合市民センター建設事業 ・物品輸送運搬業務／廃棄物収集運搬処理業務</p>	<p>・29年度は、2,638人に絵本を配付した。絵本の配付に加え、絵本の選び方、読み聞かせ方のアドバイスを通して絵本の大切さを保護者に啓発することができた。また、健康教室へ参加する保護者の増加にもつながり、絵本の配付率は91.7%だった。</p> <p>・子どもの読書推進にかかる講演会・ワークショップを開催し、計129名の参加があった。市立図書館や公民館においても読み聞かせ会等が実施された。</p> <p>・29年度は第三次計画を策定した。策定委員会は計4回、作業部会は計3回開催し、答申後、パブリックコメントを実施し、定例教育委員会等を経て決定した。</p> <p>・中部公民館第五地区分館及び城山公民館第一地区分館の耐震補強工事、更北公民館駐車場整備、キュービクルの更新工事を実施した。予定していた耐震補強工事等、全てを実施するとともにJA合築の耐震診断を実施した。（H29年度末耐震化率は、本館86.2%、分館65.7%） ・市立公民館の老朽化が進み、改築、改修（耐震化を含む）、修繕要望が増加し、財源の捻出が課題となっている。</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>3 公民館の指定管理者制度導入</p> <p>(青少年担当)</p> <p>4 青少年対策</p>	<p>(1) 松代公民館への指定管理者制度の円滑な導入に向けた住民自治協議会との協議。</p> <p>(2) 指定管理者制度について周知を図るため、松代地区住民自治協議会役員等を対象とした勉強会の実施。</p> <p>(3) 指定管理に移行した長沼公民館・芋井公民館・篠ノ井公民館・信更公民館・若槻公民館・更北公民館・吉田公民館・安茂里公民館・川中島町公民館・芹田公民館の指定管理者に対して、家庭・地域学びの課の専門の職員(社会教育主事等)の助言指導の実施。</p> <p>(1) 成人指導者の養成・地区派遣 長野市子ども会成人指導者研修会 子ども会活動に関心と興味をもち、既に活動している方又はこれから活動しようとする方を対象に開催。 ・実施回数 年間 5回 ・実施場所 古里公民館ほか 主な研修内容 ・指導者の任務、がん具等工作物の製作技術の習得と指導方法 ・情報交換等研究と指導者・技術の習得と指導方法 ・講話(育成指導に関わる情報や技術等)</p> <p>(2) シニア・ジュニアリーダー養成・地区派遣 長野市子ども会リーダー研修会 小学5・6年生、中学生、高校生を対象に行っている。各地区子ども会の指導的なリーダーを養成することを目的とする。 ・実施回数 年間 6回 ・実施場所 青少年錬成センター 2回 (一泊二日) ふれあい福祉センター 4回 (1日)</p> <p>(3) 青少年健全育成情報交換会 各地区の青少年健全育成に関わる役員が活動状況・課題等について情報交換を行い、地区活動の充実に努めるとともに、地域相互のつながりを深める。 ・実施期日 5月・11月の年2回開催 ・実施場所 中部公民館</p>	<p>・29年度は指定管理導入に係る説明会を3地区(延べ4回)実施した。</p> <p>・平成30年度から芹田公民館が指定管理に移行した。</p> <p>・長沼・芋井・篠ノ井・信更・若槻・更北・吉田・安茂里・川中島町公民館の指定管理者に対して、モニタリング等を活用して事業実施への助言指導を実施した。</p> <p>研修会参加者を市報、有線放送等で募集を行った。</p> <p>また、工作の種類を増やすために研修会を5回開催した。</p> <p>地区への派遣を増やすため、単位PTAや補助金利用団体等へのチラシ送付や青少年健全育成フェスティバル等の開催時に実演紹介ブースを設営するなどPR活動を行った。</p> <p>・研修会参加者 延べ 67名 ・地区派遣 29件</p> <p>各地区に子ども会リーダーが存在する構成が理想であるため、住民自治協議会に地区のリーダーとなり得る子どもを推薦していただくようお願いをした。</p> <p>・研修会参加者 延べ 161名</p> <p>住民自治協議会の選択事務となっているため、全地区参加ではない。地区の情報交換の場、課題等について話し合いの場となっているが、年々参加者が減っており、開催周知・内容の検討が必要である。</p> <p>・第1回 5月13日(土) 13地区 27名参加 ・第2回 11月25日(土) 8地区 15名参加</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
5 青少年育成環境整備	<p>(4) 青少年健全育成審議会 青少年健全育成に関する企画や立案、政策の決定などの過程で、広く市民の意見や専門的な知識を反映させるために設置。 実施期日 7月・1月の年2回開催 実施場所 ふれあい福祉センター 審議会委員 13名 審議内容 ・青少年健全育成事業、少年育成センター事業について ・青少年を取り巻く現状について</p> <p>(5) 子どもキャンプの開催 子どもたちが、豊かな自然の中での生活を通して、心身を・鍛え、豊かな人間性を育む機会を提供する。 ・開催期日 8月3日(金)～8月4日(土) 1泊2日 ・開催場所 長野市青少年錬成センター ・参加者 小学校4年生～中学校3年生 50名</p> <p>(1) 青少年健全育成フェスティバル 家庭・学校・地域が連携しながら、それぞれの役割を果たし、青少年の健全育成を図ることを目的に、10月の「長野市青少年健全育成環境浄化強調月間」に合わせて開催するもの。 また、青少年健全育成作品コンクール作品受賞者の表彰を行う。 ・実施期日 10月13日(土) ・実施場所 若里市民文化ホール 若里ホール ・参加対象 青少年健全育成に関心のある市民</p> <p>(2) 青少年健全育成作品コンクール標語・作文・ポスターの募集 児童・生徒から青少年の健全育成に係る標語・作文・ポスターを募集し、優秀作品を公開、展示することにより、児童・生徒や広く一般市民の青少年健全育成に対する意識を高める ・健全育成部門 ・家庭の日部門</p>	<p>青少年健全育成事業、少年育成センター事業の概要を説明した。 また、青少年健全育成施設である青少年錬成センターの施設見学を実施した。 ・第1回 7月13日(木) ※第2回は出席委員が半数に満たないため、開催中止</p> <p>昨年度より2名減の、48名の参加者で実施した。子どもたちは、担当班の役割を果たしながら、普段と違った環境の中で集団生活を体験した。 例年、参加者が50名前後に減少してきているため、内容の見直しをする必要がある。 8月10日(木)～8月12日(土) 2泊3日</p> <p>H26年度から長野市PTA連合会との共催とし、子どもたちの発表を取り入れる等内容を工夫した結果、参加者が増加した。今後は、長野市PTA連合会や企業・団体への協力を検討する。 ・10月21日(土) 実施 ・実施場所 長野市芸術館 メインホール ・参加者 500名</p> <p>児童・生徒の夏休み時に依頼しているが、各種の募集と重なるため作品数は少ない状況。10月の強調月間に合わせての募集になるため、時期の変更はできないので引き続き教頭会で応募依頼をするなど作品数が増えるようにする。</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
6 少年育成センター運営	<p>(1) 巡回指導活動 有害図書取扱店舗等への立入調査を行う。 調査予定 コンビニエンスストア 193 店 書店・レンタル店等 37 店</p> <p>(2) 少年相談連絡会 相談者に対する指導・支援の具体的なあり方や各関係機関の役割・機能について協議し、連携を図る。 ・実施期日 ①7月2日(月) ②2月1日(金) ・実施場所 少年育成センター会議室 ・参加者 関係者 16機関</p> <p>(3) 青少年健全育成関係者懇談会 青少年の健全育成・非行防止を推進するため、業界関係団体との連携を図る。 ・実施期日 8月28日(火) 少年育成センター会議室 ・参加人数 関係者 19名</p>	<p>コンビニエンスストア、書店、ビデオ(DVD) レンタル店等を巡回し、長野市青少年保護育成条例の周知・徹底を図った。自主規制により概ね適正に管理されている。青少年のネットトラブルが急増しているため、H28年度から始めた携帯端末販売店の巡回訪問を継続している。</p> <p>関係機関(法務・警察・福祉・医療等)の役割、機能について相互理解を深めた。また、連携を深めるため、長野少年鑑別所の視察研修を行った。 今後も引き続き、少年の事例を通して関係機関と密接な連携を図る。</p> <p>業界関係団体から青少年の利用の現状や取り組み及び各業界の万引き対策について説明があった。また、青少年のネットトラブルに関して情報交換を行い、互いに理解を深めた。今後も引き続き相互の理解と協力により、青少年の健全育成を推進する。</p>
7 青少年団体育成補助金	<p>(1) 事業補助金 青少年育成を目的にしている市内団体に対し、事業活動の補助金を交付することにより、健全育成を側面から推進をお願いするもの。 ・子どもわくわく体験事業補助金</p> <p>(2) 運営費補助金 青少年健全育成を目的にしている市内団体に対して、事業活動の補助金を交付することにより、青少年健全育成を側面からの推進をお願いするもの。 2団体へ運営補助金の交付 ・日本ボーイスカウト長野県連盟長野地区協議会 ・ガールスカウト長野市内団協議会</p>	<p>地区の子ども体験事業実施に際しての役割を果たしている。長野市全域の育成会、住民自治協議会等で利用されることが理想であるが、地区育成会等の役員が1年で交代になることが多く、補助金があることも知らないケースがあるため、引き続きPR活動を行う必要がある。 ・交付申請件数 96件 3,264,000円</p> <p>2団体に補助金を交付した。 ・ボーイスカウト 55,000円 ・ガールスカウト 56,500円</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
8 家庭教育力向上	<p>長野市教育振興基本計画の「家庭の教育力向上」を目指す。</p> <p>(1) 家庭教育力向上事業 小・中学校PTA組織による家庭教育研修会に10,000円の助成を行うもの。</p> <p>(2) 家庭教育力向上講座 市立公民館において、親子を対象とした「親子学級」を実施する。</p> <p>(3) 家庭教育講座（乳幼児を持つ保護者向け） 保健センターで実施される7～8ヶ月児健康教室において、啓発パンフレットを配布し、保健師が解説を加える（保健所健康課連携事業）。7～8ヶ月児健康教室に参加しない世帯についても、対象世帯にはパンフレットを配布し、啓発を行う。</p> <p>(4) 「長野市大人と子どもの心得八か条」家庭用版を新小学1年生、新中学1年生に配布する。 また、学級内掲示用にA2判ポスターも作成し、教室内でも実践してもらう。</p>	<p>小・中学校PTA組織による家庭教育研修会14校に助成を行った。 助成があることも知らないケースがあるので申請校数を増やすため、長野市PTA連合会、長野市校長会、教頭会での趣旨説明のほか、PR活動を行う必要がある。 ・助成件数 14校 140,000円</p> <p>親子学級を実施している市立公民館 29公民館 実施回数371回 参加者数8,304人</p> <p>家庭教育講座 全保健センターで実施 156回 2,572組</p> <p>4月の校長会で説明をし、新小・中学1年生へ配布した。配布に際しては、家庭内の目につく場所に貼っていただき、実践していただくよう併せて依頼した。</p>
9 青少年錬成センター管理運営・施設整備	<p>屋内、屋外での活動を通して、明るく、たくましい、心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的に昭和57年4月開所 平成13年5月小田切小学校閉校に伴い、後利用として錬成センター分館として開所 21世紀を担う子どもたちに、科学とそれに関連する基礎的な科学機器を展示し、遊びの中に科学する芽を養い、潜在的興味を喚起する施設として、昭和60年7月開館</p>	<p>青少年の体験活動の場として利用していた ・利用者数 16,447人 内訳 本館 14,613人 分館 1,834人</p>
10 少年科学センター管理運営・施設整備	<p>指定事業 (1) 展示事業 自主事業 (1) 実験工作教室 (2) サイエンスショー (3) 幼児向け教室 (4) 映画上映 (5) イベント・特別教室開催 (6) アウトリーチ事業</p>	<p>開館30年以上が経過しており、展示物の老朽化が課題である。 展示物はオーダーメイドであり、高価なため、更新が進まないのが課題。 しかしながら、指定管理者が自主事業としてソフト事業の充実を図るなど工夫して運営しているため、例年10万人を超える入館者がある。 ・H29年度入館者数 109,119人(H23年度から10万人超) ・H29年度展示物更新件数 3件</p>

平成30年度主要事業計画

(長野市立公民館)

○平成30年度の重点

- 1 地域課題・要望、時代の要請に対応する多様な学級・講座の開設、場の提供など、生涯学習の推進を図る。
- 2 自主的な学習活動を支援し、互いに高め合うと共に、学びの成果が明るい活力のある地域づくりにつながるような公民館活動を目指す。
(出会い、触れ合い、学びあい)
- 3 指定管理を活かし、地域公民館や関係部会・団体との協力体制を推進する。

(所属 城山公民館)

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>1 成人学校</p> <p>2 市民講座 ○次世代育成講座 (1)ひよこくらぶ (年間9回)</p> <p>(2)あひるくらぶ (年間4回)</p>	<p>○講座の内容により、3学期制(年間36回)、2学期制(年間24回)、1学期制(年間16回)の3つの期間で実施。29年度は30講座、502名でスタート。 途中、入退校可能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3学期制：やさしい洋裁、着物をリフォーム、パッチワーク・キルト、太極拳、太極拳(夜)、(24講座)謡曲初級、華道初級、囲碁入門、古典文学、茶道、茶道(夜)、木版画、書道初級、書道「写経入門」、書道(夜)、楽しい日本画とスケッチ、(夜)洋画、水彩画初級、水彩画上級、洋画「人物画」、実用英会話入門、実用英会話初級、英語・英会話応用、英語・英会話基礎 ・2学期制：善光寺平の歴史散歩、郷土史「善光寺」、たのしいハーモニカ教室(5講座)、四季をたのしむ盆栽、ハワイアンフラ入門 ・1学期制：骨盤調整ヨガ®(1講座) <p>※市民講座は第一・二地区を中心に市内在住者の希望者で実施</p> <p>○次世代育成講座 (1)乳幼児の親子対象 1回1時間30分～2時間 ・各講座の募集 15組～20組の親子 年間400名参加 毎回キャンセル待ち状況</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リトミック&簡単工作、読み聞かせ ・簡単おやつ作り&栄養相談 ・ママのための骨盤調整ヨガ ・小児向け救急・応急処置講座 ・手形アート ・子どもの写真の撮り方 ・クリスマス親子コンサート ・手作りフォトフレーム ・私のすきな色、私ににあう色(パーソナルカラー診断) <p>(2)小学生の親子対象 1回2時間 土曜日開催 ・各講座の募集 10組～15組の親子 4回で110名参加 ・講師は地域の方や成人学校講師、公民館職員</p>	<p>◎2月下旬に、1年間の学習成果を発表 ・作品展並びに発表会を実施 ・一般参加者から次年度新規受講生を開拓</p> <p>◎新たに、骨盤調整ヨガ®を開講。体の歪みを整えることの学びで、好評を得た。</p> <p>◎どの講座も受講者同士のよい関わりあり講師を中心に新たなつながりが広がっている。</p> <p>◎近隣の小学校授業へボランティア参加 ◇成人学校からサークル、同好会への移行</p> <p>○次世代育成講座 ◎乳幼児を育てている若い保護者が、交流したり相談したりできる講座として需要が多い。</p> <p>◎乳幼児の月齢ごとに分けて企画することで、より多くの受講が可能になり好評。</p> <p>◎第一・第二地区の資格保有者を含め民生委員や地域住民の協力により託児が可能になった。</p> <p>◎普段見られない親の姿や子どもの姿に接し、会話が弾み、協力し合う親子の時間を持つ機会となった。 ◇親子で取り組める企画の開発 ◇小学生を育てている保護者への認知を図る。</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
(3)子どもミステリーツアー	<p>(3)戸隠公民館と連携して、夏休みに小学生を対象に実施。行先・活動内容は教えずに戸隠へ連れて行き、戸隠小学校の児童と交流しながら、戸隠ならではの活動体験をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山公民館区参加児童 23名 戸隠公民館区参加者 13名 地域ボランティア協力 <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山公民館区児童と戸隠公民館区児童を交えた6グループに編成し、班長を決め、班行動を基本とする。 ・無農薬野菜栽培に取り組んでいる方の畑で野菜の摘み取り体験 ・戸隠地域の方に指導していただきながらネイチャーゲーム体験 ・戸隠地質化石博物館内を見学後、葉っぱの打ち出し染を体験 	<p>◎他地域との公民館同士の連携が図れる</p> <p>◎地区内外の小学生が班長を中心に協力して、交流することができた。</p> <p>◎普段学校や地域内で体験することのできない活動や地域の特性等学ぶ体験ができた。</p> <p>◎地域ボランティアの協力のもと地域で子どもの学びを支える仕組みも構築できた。</p> <p>◇児童掌握のため参加人数を制限。</p>
(4)子ども体験教室	<p>(4)10月、共通して学校が休日の日、戸隠の子ども達が城山公民館区へ来て交流。城山でなければできない体験をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山公民館区児童17名 戸隠公民館区児童17名 地域ボランティア協力 <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山公民館区児童と戸隠公民館区児童を交えた6グループに編成し、班長を決め、班行動を基本とする。 ・リトアニア料理作り 高学年は第二地区在住のリトアニアの方に教えてもらう。 ・デザート作り 低学年は公民館職員が指導し白玉団子を作る。 ・座禅体験(善光寺のお坊様の協力)と善光寺見学並びにお戒壇巡り、善光寺玉照院へ出向き座禅体験をした後に善光寺を案内してもらいお戒壇巡りを体験 	<p>◎ミステリーツアーで交流している子どもたちが多く、親睦を深めながら体験し学ぶことができた。</p> <p>◎地域の文化財や地域講師の協力により、城山ならではの体験や学びを企画できた。</p> <p>◎地域ボランティアが7名参加。児童の安全面等で大変有効であった。</p> <p>◇毎年同じ時に企画し、地域間交流を図れる公民館と連携していく。</p>
(5)夏休み集中勉強会 (2日間実施)	<p>(5)夏休み中2日間、信大生の協力のもと小中学生を対象に勉強会を実施。</p> <p>9時～16時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝1時間、大勧進の和尚様に2日間「集中力を高める座禅」指導を受けてから勉強へ ・昼食後は、地域の方から夢をあきらめないお話を約30分聞いてから勉強へ ・小中学生2日間で 22名参加 信大生大学生2日間で16名参加 	<p>◎運営審議委員会からの提言を受け実施。信大生が公民館活動に意欲的に参加してくれた。</p> <p>◎小中学生の夏休みの課題がほぼクリア。</p> <p>◇広報の工夫と多くの信大生の協力を求める。</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>(6)城山ハロウィンパーティー</p> <p>○文化芸術講座 (1)麦で作る蛍籠(2回実施)</p> <p>(2)ゆかたでお散歩(2回実施)</p> <p>(3)ボブ・デュランとドナルド・トランプ(講演会)</p> <p>(4)タオルdeケーキ作り</p>	<p>(6)三輪中間教室の生徒と公民館が連携して準備を進め、当日は、日常では接点のない子どもたちの交流を図る。 参加者：三輪中間教室の生徒と先生、長野ろう学校幼稚部児童と保護者・先生方 乳幼児の親子、城山小学校3年生児童と先生方 合計146名参加</p> <p>○内容 ・三輪中間教室生徒はパーティー会場の飾りつけ、手作りお菓子作りと配布、当日参加</p> <p>①「簡単お化け万華鏡とパタパタお化けの工作」 ・乳幼児の親子と長野ろう学校児童と保護者・先生方参加</p> <p>②参加者全員、館内5か所でお菓子をもらってまわる。 ・城山小学校3年生はお菓子をもらって歩く体験</p> <p>③「ティーパーティー」 ・簡単な手話と長野ろう学校の紹介、読み聞かせ、中間教室の紹介、歓談</p> <p>○文化芸術講座 (1)市民対象 長野ホテルの会と連携。講師は長野ホテルの会の会員 ・2日間で37名参加 毎回2時間</p> <p>○内容 ・麦わら等材料を長野ホテルの会の方が準備。 作り方等指導を受ける。</p> <p>(2)浴衣の着付けを習い、びんずる祭りに浴衣を着て出かけられるように企画 ・2日間で15名参加(内男性3名) 講師3名 浴衣セット無料貸し出し</p> <p>○内容 ・浴衣の着付けを学び、2回目には浴衣を着て善光寺大勧進まで散歩し、お抹茶をいただき、お坊様のお話を聞く ・講師が複数名いたので、少人数のグループで何度も着付けの練習 ・浴衣セットを講師が持ってきてくれるので、浴衣を持っていない方も浴衣体験ができた。</p> <p>(3)講師は専門学校校長 参加者 33名</p> <p>○内容 ・ノーベル文学賞を受賞したボブ・デュランとアメリカ大統領になったドナルド・トランプを通して、アメリカの情勢についての講演</p> <p>(4)講師は長野市職員 市民・児童対象 児童参加含め 24名参加</p> <p>○内容 ・家庭にあるフェイスタオルを使って、見た目がケーキに見える作り方を学ぶ。 ・フェイスタオルや飾り付けの造花・リボン等を公民館利用者さんに呼びかけ、提供してもらったので、材料を十分に用意することができた。</p>	<p>◎中間教室やろう学校においては、社会とのつながりの一助となり、小学生や乳幼児の親子にとっても、視野を広げる交流の場になった。</p> <p>◎職員だけでは対応できない面を地域ボランティアの協力で実施可能になった。</p> <p>◎単にお祭りを体験するのではなく、互いに知り合い、受け止め合える場としての意味も実現</p> <p>◎城山小児童には、その後の見学学習へつなぐ。</p> <p>◇中間教室とは無理のない協力体制で継続</p> <p>○文化芸術講座 ◎同じ材料、同じ作り方でも個性豊かな蛍籠を作り、失われつつある文化に親しんだ。 ◇長野ホテルの会と連携できる限り継続</p> <p>◎浴衣セットの貸し出しがあり、浴衣を持っていない方も浴衣の着付け体験ができ、好評</p> <p>◎少人数での指導のため、わかりやすく学べた。</p> <p>◎大勧進までの散歩とお抹茶で、浴衣を着て歩く楽しみも体験でき好評</p> <p>◇男性の参加が今後増やしていく工夫</p> <p>◎関心の高い2人の人物の視点を通してアメリカの情勢を考える機会となった。</p> <p>◎家庭にあるものをより有効に活かす視点で、大変好評。大人から子どもまで、年齢に応じて学べた。</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>(5)書初め大会</p> <p>○体育・レクリエーション講座 (1)足育のすすめ (3回実施)</p> <p>(2)骨盤調整ヨガ体験会(2回実施)</p> <p>(3)健康体操トレーニング教室 (10回実施)</p> <p>(4)三輪田町スキー教室</p>	<p>(5)講師は元教員の書家4名 小中学生対象 児童11名(2~6年生)参加 ○内容 ・4名の指導者を招き、学年に応じてグループ分けし、指導していただく。 ・広いホールで指導を受け、墨で汚れることを気にせず、集中して2時間取り組み、作品を各自仕上げ、最後に全員で見合った。</p> <p>○体育・レクリエーション講座 (1)講師はNPO健康を考える会の方 3回で60名参加 毎回2時間 ○内容 ・体の歪みを、足の状況を調整することにより、改善していく。 ・自分の脚や足指の状況を観察し、体重がバランスよく足裏にかかる状況にしていく足指体操を学ぶ。 ・正しい靴の履き方も同時に学ぶ。</p> <p>(2)成人学校講師による講座 2回で37名参加 ○内容 ・体の歪みを、骨盤を正しい状態にしていくことにより改善していく。 ・体の筋肉をほぐしながら、骨盤を正しい状況に戻していく体操を行う。</p> <p>(3)市スポーツ課と共催 講師はスポーツ課で依頼された方 10回で181名参加 ○内容 ・市のスポーツ課が推進している、体幹を鍛える運動を10回に渡って実施。 ・長さ90センチ、径15センチぐらいのポールを使い、体幹を鍛える。 ・回数が進むごとに新しい動きを取り込み毎回少しずつ変化のある運動に挑戦。</p> <p>(4)三輪田町地区で企画したスキー教室に公民館が共催 ・地域の活動の後押しをする ○内容 ・三輪田町地区の子ども達を地域が中心となり、戸隠スキー場のリフト無料の日(子どものみ)に実施。</p>	<p>◎参加児童及び保護者から次年度もという要望が多く寄せられた。 ◎少人数で学年に応じた指導を受けのびのびと各自満足できる作品を仕上げることができた。</p> <p>○体育・レクリエーション講座 ◎足から健康を考え、実践された方から毎回、定期的開催希望が寄せられる。 ◎毎回新しい参加者が増加</p> <p>◎20代~80代と幅広い年齢層で募集人数の倍近く受講希望。各1回ずつの受講で調整。 ◎体験した方の多くが、H30年度の成人学校受講希望を申し出た。</p> <p>◎講座終了後、引き続き公民館でやってほしいという要望が多く寄せられた。 ◇継続希望が多かったが日程調整ができず断念(H30年度も実施予定)</p> <p>◎家庭で行くことのできない児童が多く参加。一日の上達が著しかった。 ◎子どもも大人もレベルに合わせた指導員のもとスキー体験。継続要請あり。</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>○人権学習講座 (1)多くのユダヤ人を救った杉原千畝のお話(講演)</p>	<p>○人権学習講座 (1)講師は第二地区在住のリトアニア人の女性 71名参加 ○内容 ・戦時下のナチスドイツの様子を学ぶビデオ視聴 ・リトアニアから日本へ嫁いできたときに、杉原千畝のことを日本では誰も知っている人がなく、大変ショックを受けたこと ・杉原千畝が行ったこと、そのことの意味</p>	<p>○人権学習講座 ◎多くの受講者から、小中高において児童・生徒に聞いてほしいという要望が出された。 ◎講演後の参加者との質疑応答により、一段と内容が深まった。 ◎地域住民に、願いをもって生活している外国の方がいることを知ってもらう機会となった。 ◎地域公民館へ講師紹介。講師と地域を結ぶことができた。</p>
<p>○食育講座 (1)男の秘伝料理(3回実施)</p>	<p>○食育講座 (1)講師は毎回地域在住の男性 受講者は男女問わず募集 3回で58名参加 ○内容 ・地域在住の男性の方に得意な料理を教えていただく ①夏野菜たっぷり冷汁うどん ②郷土料理おやき ③3種類のチーズケーキ ・調理台が講師用含めて6台、ガスオーブンも6台あるため、各調理台に4～5人で作ることができ、料理の幅が広がり地域の方にお問い合わせする内容も広がりが出た。</p>	<p>○食育講座 ◎地域在住の男性で料理ができる方に活躍していただくことで、地域の方に紹介し、各地区で活躍していただく機会にもなった。</p>
<p>(2)世界の料理教室(5回実施)</p>	<p>(2)講師は、地域または長野市内在住の外国の方 5回で120名参加 ・各国の家庭料理を中心に紹介してもらうため、初めて経験する料理が多い ・日本のスーパーで手に入れることが可能な食材を使ってもらう ○内容 ・リトアニア共和国の家庭料理・タイ王国の家庭料理・ポーランドの家庭料理 ・アメリカ感謝祭にちなんだ家庭料理・中国の家庭料理</p>	<p>◎各国の家庭料理を紹介してもらうので、初めての味を体験することが多く、各家庭でも作ることができ、異文化を学ぶ機会として毎回好評。 ◇地域内・市内在住の外国の方を見つけること。</p>
<p>○環境学習講座 (1)段ボール箱で生ごみリサイクル</p>	<p>○環境学習講座 (1)生活環境課と共催で実施 講師は生活環境課職員と市生ごみ減量アドバイザー 25名参加 ・生活環境課で生ごみから堆肥を作る段ボール等のキットを提供 ○内容 ・生ごみ堆肥の効能についての勉強会 ・段ボールを組立、生ごみから堆肥にする入れ物を制作</p>	<p>○環境学習講座 ◎生ごみから堆肥づくりをすることへの関心が年々高まっている。 ◎他の課と共催することにより、互いのねらいを実現するために補い合うことができた。 ◇堆肥になる過程での失敗等サポートできる講座も必要。</p>
<p>(2)ミミズのカーロと生ごみから堆肥作り</p>	<p>(2)生活環境課と共催で実施 講師は長野市生ごみ減量アドバイザー16名参加 ○内容 ・ミミズのカーロのパネルシアターから、土の大切さを学ぶ ・生ごみ堆肥の効用についての話 ・キッチンガーデン(カイワレ)の紹介 ・段ボールを組立、生ごみから堆肥にする入れ物を制作</p>	<p>◎パネルシアターを通じて、土壌の大切さを分かりやすく学ぶことができた。 ◎生ごみ堆肥ができていく過程での質問が出され、実践化につながった。</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
(3)地球のSOSを考えよう！見てさわる地球と発電チャレンジ！	<p>(3)講師は長野市地球温暖化防止活動推進センターの方 19名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・触れると様々な地球の映像が映し出されるデジタル地球儀を体験 ・温暖化の状況の話と防止に当たって日常できること ・様々な発電実験装置をお借りし、実際に使って発電を体験 	<p>◎体験した子どもも大人も、地球儀に触り、視覚で環境破壊の様子を理解でき、環境について考える機会となった。</p> <p>◇小中高へ直接案内を配布したが、環境教育への意識が学校では低いように感じる。</p>
(4)初夏の夕べホタル観賞会	<p>(4)善光寺東庭園でホタル観賞 講師は学校内の水辺にホタルを再生した方40名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホタルにちなんだ本の読み聞かせと音楽演奏 ・ホタルの生態やホタルの種類ごとの特徴についての話 ・善光寺東庭園へ移動しホタル観賞 	<p>◎多くの源氏ボタルが一斉に水辺を舞い、歓声上がるくらい大変美しく、参加者は感動。</p> <p>◎環境保全への話もあり意識高揚にもなった。</p>
(5)タカの渡り観賞会	<p>(5)飯綱高原ボブスレー・リュージュパーク（スパイラル）で実施 所用時間2時間 講師は日本野鳥の会長野支部の2名 20名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタート地点の広場上空が、毎年タカが渡っていくコースになっている。 ・北東遠方でタカが西南に流れる気流に乗るまで旋回しながら上がっていくタカ柱が見えるとタカの渡りを見ることができる。 	<p>◎あいにくあまり多くの渡りを見ることはできなかったが、大型のタカや普段見ることのできない鳥を観察することができた。</p> <p>◇参加者も承知はしているが、自然条件に左右される。</p>
(6)野鳥観察	<p>(6)講師は日本野鳥の会長野支部の方 32名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山公民館周辺に春見られる野鳥観察会 ・春先の珍しい野鳥を観察することができ、数種類の野鳥を確認 ・講師から野鳥の生態を聞きながら、約2時間周辺を歩き、観察 	<p>◎年ごとに観察できる野鳥に違いがあり、毎年楽しみにしている方々がいる。今年も珍しい野鳥を観察できた。</p> <p>◇参加者数により、講師を増やす必要がある。</p>
○地域力向上講座 (1)長野のあゆみと城山（3回実施）	<p>○地域力向上講座 (1)講師は長野市公文書館専門主事 3回で112名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公文書館制作のDVDを視聴しながら、長野市のあゆみを城山周辺の遺産を中心に講演 ① 豊かな水と緑、善光寺平のあけぼの、戦国の世と泡中島の戦い ② 新種最大の松代半、広がる文化と変わりゆく世の中 ③ 新しい世の中、戦時下の長野市民、戦後の発展、未来にはばたく長野市 	<p>○地域力向上講座</p> <p>◎公文書館作成DVDが大変良く構成されていて、わかりやすかった。</p> <p>◇3回より4回開催の講座にした方が、時間的にも内容的にも余裕を持った講義になった。</p> <p>◇資料の工夫</p>
事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等

平成 30 年度 主要事業計画

<p>(2) 我が地域の防災を考える～地震や豪雨災害に向けて</p>	<p>(2) パネルディスカッション 34名参加 パネリスト：気象台職員、戸隠地質化石博物館職員、長野市危機管理防災課職員、長野県北部地震体験者の4名</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気象予想の見地から、地質の見地から、長野市の防災対策から、長野県北部地震の経験からそれぞれ4名のパネリストの提言を第一住自協会長進行のもと行った。 ・第一、第二地区に寄せての提言もあり、フロアからは長野県北部地震の時の体験から浅川地区の防災対策の紹介もあった。 ・関心が高く、フロアからの質問や意見も多く交わされた。 	<p>◎各専門機関から、日々の生活の中で減災につながる提言がされ、大変有意義な学びであった。</p> <p>◎実際の体験者からの提言は、これからの地域の取り組みに活かせるヒントが多かった。</p> <p>◇パネリストの人数の検討</p> <p>◇期日の検討（第二地区の活動と重なった）</p>
<p>(3) 古地図を片手に町歩き～田辺さんとぶらぶら散歩～</p>	<p>(3) 講師は戸隠地質化石博物館職員 20名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・善光寺周辺の史跡を訪ねながら史跡がある場所について地質の視点から学ぶ。 ・史跡の歴史的な意味だけでなく地形や地質的な視点から見直す新しい見方を学ぶ。 ・約2時間、2kmゆっくり歩きながら10か所で話を聞いた。 	<p>◎現在の町の状況を古地図から見直し、史跡がそこにある意味を地質の視点から学び、今までにないものの見方を指導され、参加者は驚きとともに楽しく学ぶことができた。</p> <p>◇第一地区で実施する場合の集合場所確保</p>
<p>(4) 長野の大地セミナー</p>	<p>(4) 地学団体長野支部との共催 講師は地学団体長野支部の2名 104名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「長野の大地は海だった～海から山への物語～」 「長野の盆地の生い立ち」という2つの講演から長野市の大地の成り立ちについて学んだ。 	<p>◎フロアから多くの質問意見が出され、地域の関心の高さを感じた。生活している地面の構造を知る事は減災につながる。</p>
<p>(5) さよなら蔵春閣（3回実施）</p>	<p>(5) 講師は公文書館主任専門主事 3回で139名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵春閣を年度末で閉館にするため、多くの市民に蔵春閣の歴史や役割を再認識してもらえる機会として企画 <p>① 近代からの城山公園周辺の歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治、大正にかけの歴史と関わりながら、城山周辺の変遷についての講演 <p>② 蔵春閣（城山館）の歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵春閣で行われた講演会や催し物、音楽会等の新聞報道された記事をもとに、蔵春閣が担ってきた役割について時代の変遷とともに講演 <p>③ 昔の蔵春閣を体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵春閣の思い出を4組の方に発表してもらう ・さよならパーティー ・閉館セレモニー 	<p>◎長野市の文化・芸能・思想の発信の中心となってきた蔵春閣の役割を改めて学び、蔵春閣閉館を惜しみ大切に考える機会となった。</p> <p>◎善光寺の隣にある城山という小高い所が担ってきた歴史に重要な役割があることを学んだ。</p> <p>◎蔵春閣の思い出話は思いの伝わる内容で、多くの方の感動を得た。また、多くの市民が心を寄せていた場所であることも再認識した。</p> <p>◎実際の結婚披露宴を通して昔のにぎわいを体験したことにより、本来のホールの役割も体験することができ、閉館することができた。</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>(6)城山館 (2回実施)</p> <p>○情報講座 (1)デジタルカメラ 撮影講座～城山の 桜を写しましょう</p> <p>○読書推進講座 (1)ビブリオバトル (2回実施)</p> <p>3 成人式</p> <p>4 館報「城山」発行 及び地域配布チラ シ作製</p> <p>5 貸館業務</p>	<p>(6)地域住民からの提案により企画する講座 2回で87名参加</p> <p>○内容</p> <p>①コカリナ演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コカリナサークルの方々が日頃の練習成果を発表 ・発表後、地域の皆さんで感想等を語り合う茶話会を実施 <p>②城山ジャズナイト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アマチュアバンドの方に蔵春閣1階ホール最後の音楽ステージとしてジャズを演奏 <p>(1)講師は地域在住のフォトグラファーの方 34名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルカメラを所有している人が多くなった半面、デジタルカメラが備えている機能を使いこなせていない状況が多い。 ・基礎知識、使い方や性能、光の加減、フレームへの入れ方といったデジタルカメラでの写真の撮り方のポイントを学び、実際に城山公園で桜を撮影し実践。 <p>(1)紹介したい本を1冊持ち寄って参加 2回で20名参加</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者が一人1冊決められた時間内で、本の紹介を行い、最後にどの本を読んでみたくなったか、チャンピオンの本を1冊きめ出すゲーム感覚の本の紹介 <p>○十地区七館合同成人式 平成30年1月7日 長野市芸術館で実施 城山地区から参加した新成人 男89名 女107名 計196名</p> <p>○年4回発行(7月、9月、12月、3月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館報編集委員会を年間8回実施(1回の発行につき2回) ・編集委員を第一・第二地区から名ずつ選出 <p>○市民講座等のチラシの作成・配布準備、催し物のポスターやチラシの掲示・張替等の管理</p> <p>○235のサークルや諸団体への貸館業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本館、別館ホール、第二地区分館、第一地区分館の貸館 ・年1回施設利用者説明会を実施 	<p>◎コカリナは思いの他多くの地域の皆さんが参加され、コカリナの音色を体験した。</p> <p>◎ジャズは夜7時からの演奏会だったが、多くの地域の方々が集って、蔵春閣で聞く最後のジャズ演奏を楽しんだ。</p> <p>◎光の絞り方等共通してできる操作を学び、桜を撮影することで実践化することができた。</p> <p>◇デジタルカメラが一眼レフから簡単操作まで様々な機種があり、使い方の個人指導時間が延びてしまった。</p> <p>○読書推進講座</p> <p>◎今まで手にしたことのない本への興味関心をもつことができた。</p> <p>◇新たな参加者を増やしていくこと。</p> <p>3 成人式</p> <p>◇長野市成人式と勘違いしている新成人や保護者への理解を図る。</p> <p>4 館報「城山」発行及び地域配布チラシ作製</p> <p>◎成人学校や市民講座の様子、地域の歴史や地域に関係する内容等を紹介。シリーズものは、地域住民が楽しみにしている。</p> <p>◎広報については、回覧板、HP活用、関係機関への協力要請等、工夫。</p> <p>5 貸館業務</p> <p>◎200以上のサークルが利用しているので、間違いなく気持ちよく利用できるよう工夫。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロビーにお茶の用意 ・エアコンのない本館北側の教室利用者に夏場冷やしたタオルの提供 <p>◇本館は施設が古くなっているため補修、修繕が増えている。</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
6 図書館運営 (南部図書館分室)	○図書の貸し出しに関わる業務 ・新刊本の紹介	6 図書館運営(南部図書館分室) ◎図書館内レイアウトや紹介コーナー等の工夫により、少しずつ利用者が増加。 ◇小さな図書室で、蔵書数が少ない。
7 その他	○公民館運営審議委員会(年1回) ○地域公民館建設補助金事務 ○視聴覚機器の貸し出し業務 ○展示パネル及びブック等の貸し出し業務(文化芸術課と連携) ○館内環境整備及び環境美化 ・季節に合わせた掲示物に努める ・館区の小学校から花の苗(花フェスタ参加)を分けてもらい、正面玄関前で育てる ○自衛消防訓練及び避難訓練 春秋年2回実施	7 その他 ◎運営審議委員会では、建設的な意見が多く、運営を支えてもらっている。 ◎「また、来てみたい」と利用者に思ってもらえる環境づくりに努めている。 ◎館区の小学校から花を分けてもらえることに感謝。小さな地域連携。

(所属 長野図書館・南部図書館)

事業名	実施概要		29年度の実施状況(成果・課題)等
	長野図書館事業概要	南部図書館事業概要	
1 資料収集等	資料購入 ・図書資料 14,500冊 ・視聴覚資料(CD・DVD) 250点 ・新聞・雑誌	資料購入 ・図書資料 15,000冊 (本館・移動・分室・市民文庫) ・新聞・雑誌	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度資料購入冊数(長野・南部総計) 31,610冊 (内訳) 長野 15,136冊 南部 16,474冊 平成29年度末蔵書数(長野・南部総計) 1,026,520冊 (内訳) 長野 655,865冊 南部 370,655冊 平成29年度利用状況(長野・南部総計) 貸出利用者数 328,582人 (前年度比 3,541人増) (内訳) 長野 184,118人 南部 144,464人 貸出冊数 1,589,336冊 (前年度比 19,238冊増) (内訳) 長野 913,101冊 南部 676,235冊 平成22年度をピークに貸出利用者数、貸出冊数が減少傾向にあったが、長野図書館の貸出利用者数は平成26年度、貸出冊数が平成25年度水準まで回復したことから前年度を上回った。

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要		29年度の実施状況(成果・課題)等
	長野図書館事業概要	南部図書館事業概要	
2 障害者ライブラリー(長野)移動図書館等(南部)	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者等に録音図書、点字図書の貸出 ・録音図書、点字図書の制作 ・サピエ(視覚障害者等のための点字・録音図書の情報ネットワーク)への点字図書(データ)、デイジー図書(目録)の登録及び利用の促進 ・対面朗読 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館 移動図書館車3台により、市内91か所を20コースに分けて巡回・貸出(月～土曜日運行、ただし、火曜日、祝休日、お盆、年末年始、資料整理期間を除く。) ・分室 28分室(市立公民館)へ随時配本 ・市民文庫 市内32か所の福祉施設・地域文庫等へ2か月に1度巡回・貸出 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者ライブラリーについて、平成22年に点字・録音図書をサピエ(視覚障害者のための情報ネットワーク)へ登録したことにより、全国の図書館・利用者に貸出しをしている。 ・録音・点字図書制作199冊(点) ・対面朗読 180回 ・移動図書館車「いいづな1号」の更新(H30.3) ・移動図書館について、開設場所の変更と開設時間の調整を行なった。(南部)
3 行事・催し物等	<p>(1)おはなし会(絵本の読み聞かせ、紙芝居、折り紙等)</p> <p>毎週水曜日 午後3時～3時30分 毎週土曜日 午後2時30分～3時 毎週日曜日 午前11時～11時30分</p> <p>(2)お楽しみ会(人形劇、絵本の読みがたり、パネルシアター、ハンドベルの演奏、工作等)</p> <p>5月 こいのぼりお楽しみ会 7月 たなばたお楽しみ会 2月 節分お楽しみ会 3月 魯桃桜お楽しみ会</p> <p>(3)おはなしカーニバル(人形劇、絵本の読みがたり、パネルシアター、ハンドベルの演奏、工作等) 11月</p> <p>(4)読書感想画展 7月～8月</p> <p>(5)お天気教室in長野図書館(防災DVD視聴、お天気実験、自由研究相談) 6月</p>	<p>(1)あかちゃんのおはなし会(赤ちゃんマッサージ、手遊び、絵本の読みがたり等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月第1水曜日 午後1時30分～午後2時00分 <p>(2)おはなし会(絵本の読みがたり、紙芝居、折り紙、工作等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月第2・第4水曜日 午後4時10分～午後4時40分 ・毎月第3・第5水曜日 午前11時00分～午前11時30分 <p>(3)こども会(人形劇、絵本の読みがたり、ブラックパネルシアター、エプロンシアター、パネルシアター、ハンドベルの演奏、工作等)</p> <p>5月:たんぽぽこども会 7月:夜の夏休みこども会 12月:クリスマスこども会</p> <p>(4)南部図書館まつり 10月 読書週間に併せて2日間開催 ・講演会、ワークショップ、おはなしの部屋、工作の部屋、スタンプラリー、リサイクル広場、読書感想画展、手作り絵本展示等</p> <p>(5)読み聞かせ初心者講座 1月～2月開講</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ入門コース ・読み聞かせボランティア入門コース 	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会を144回開催し、1,911人の参加があった。(長野) ・お楽しみ会を6回開催し、578人の参加があった。(長野) ・読書感想画応募336点(長野) ・除籍雑誌等のリサイクル市を開催し、404人の参加があった。(長野) ・あかちゃんのおはなし会を10回開催し、627人の参加があり、好評であった。(南部) ・こども会を3回開催し、415人の参加があった。(南部) ・南部図書館まつりを10月に開催し、2,165人の参加者があった。(南部) ・読み聞かせ初心者講座を開催し、読み聞かせ入門コースに35名、読み聞かせボランティア入門コースに21名が受講した。(南部)

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要		29年度の実施状況(成果・課題)等
	長野図書館事業概要	南部図書館事業概要	
4 図書館協議会	図書館法第14条第1項の規定を受け、長野市立図書館条例第6条により設置。年2回開催（7月、2月）	図書館法第14条第1項の規定を受け、長野市立図書館条例第6条により設置。年2回開催（7月、2月）（主務：南部）	・図書館協議会を年2回開催した。
5 その他	<p>(1)音楽配信 インターネットの配信サイト(ナクソスマジックライブラリー)を利用 ID/パスワードの貸出</p> <p>(2)レファレンス事例の公開 国立国会図書館の協同データベース事業に参画し、長野図書館は22年8月から、南部図書館は24年2月からネット上で公開</p> <p>(3)青少年向け、高齢者向け、今月のテーマ本等の企画展示</p> <p>(4)「調べ案内(パズファインダー)」の発行 年間2～4回程度を予定</p> <p>(5)国立国会図書館デジタル化資料及び信濃毎日新聞データベースの閲覧・複写サービス 国立国会図書館デジタルコレクションのうち絶版等の理由で入手困難な資料及び信濃毎日新聞データベースを館内の端末で閲覧・複写</p> <p>(6)図書館資料の広域貸出 長野地域連携中枢都市圏内6市町村(須坂市、千曲市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町)との相互利用 ※年度内に小布施町と連携開始予定</p> <p>(7)職業体験実習等の受入れ 年間を通して</p> <p>(8)図書館職員おすすめ本の紹介</p> <p>(9)広報活動 館報「魯桃桜」、子供向け館報「ふれあい」を毎月発行 ホームページ等による情報発信</p> <p>(10)特定天井等改修工事 工期：9月～12月頃 約4か月間を予定(蔵書点検をこの間で実施)</p>	<p>(1)蔵書点検整理・館内整理 ・年1回 2週間以内 (6月27日～7月10日) ・毎月1回 図書整理</p> <p>(2)青少年・高齢者向け等の企画、地域課題に対応する企画展の開催</p> <p>(3)図書館職員おすすめ本の紹介 年3回(4・7・11月)</p> <p>(4)図書館ボランティアの受け入れ (リサイクル本処理、おはなし会・子ども会等、花壇)</p> <p>(5)職業体験・インターンシップの積極的受け入れ</p> <p>(6)学校図書館への支援</p> <p>(7)趣味のコーナーに市民のコレクションを展示</p> <p>(8)学習室開放 土・日曜日、祝日、夏休み・冬休み期間中等</p> <p>(9)長野地域連携中枢都市圏域内の6市町村に居住する方へ図書資料の貸出(広域貸出)</p> <p>(10)広報活動 ・「広報ながの」に移動図書館巡回日程をメインに年2回(6・12月)掲載 ・図書館利用案内、図書館だより(ハートフルななぶ・おひさま)を毎月発行・HPに掲載 ・有線放送、地域新聞、掲示板、啓発チラシ、SNS、フリーペーパー等でPR ・市内の私立、市立の幼稚園・保育園、小学校、児童館等にイベント情報チラシの配布</p>	<p>・レファレンス事例について、平成30年2月、国立国会図書館から長野図書館に、「当事業の発展に多大な寄与をした」と御礼状が贈られた。(5年連続)</p> <p>・青少年向け企画展示3回、高齢者向け企画展示3回(長野)</p> <p>・調べ案内(パズファインダー)は全46テーマになった。(長野)</p> <p>・職場体験、社会見学、インターンシップを受入れた。図書館業務の一端を知っていただくとともに、より図書館を身近に感じてもらうことができた。(長野87人受入れ・南部13人受入れ)</p> <p>・読書手帳の配布開始(H29.4.23)</p> <p>・長野地域連携中枢都市圏内6市町村(須坂市、千曲市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町)との図書館資料の相互利用(広域貸出)を開始(H30.1月)</p>

平成30年度主要事業計画

(所属 文化財課)

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>1 文化財の整備</p>	<p>地域の歴史や文化を物語る代表的な文化財について、保存・活用のための整備等を計画的に進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○史跡旧文武学校保存整備 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成23～31年度 (総事業費8.1億円) ・平成30年度事業 (189,408千円) 弓術所外保存修理工事、工事監理 ○史跡松代城跡保存整備 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成27～34年度 (総事業費15億円) ・平成30年度事業 (70,429千円) 基本設計等 ○史跡大室古墳群保存整備 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成26～40年度 (総事業費5億円) ・平成30年度事業 (15,702千円) 古墳発掘調査ほか ○重要文化財旧横田家住宅保存整備 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成30～32年度 (総事業費1.8億円) ・平成30年度事業 (17,735千円) 耐震補強実施設計 	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡旧文武学校保存整備に関しては、建造物の修理工事に先立つ耐震基礎診断及び実施設計を完了、30年度は修理工事を進める。 ・史跡松代城跡保存整備に関しては、用地取得と基本計画を策定、整備事業を展開するため、地区及び庁内関係課との協議調整を進める。 ・史跡大室古墳群保存整備に関しては、発掘調査を引き続き進める。また、アクセス道路整備に関しては地元とのルート調整に努める。 ・重要文化財横田家住宅保存整備に関しては、屋根の葺き替えなどの保存修理と、耐震補強工事を進める。
<p>2 歴史的まちなみの保存・活用</p>	<p>地域固有の歴史的まちなみなどの環境を保存し、まちづくりの中で活用するための整備支援及び調査を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○戸隠伝統的建造物群保存地区整備 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成29年～ ・平成30年度事業 (42,410千円) 修理事業(4件)、防災計画策定調査 ○善光寺周辺伝統的建造物群保存予定地区調査 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成16年度～ ・平成30年度事業 (1,084千円) 保存予定地区調査、住民及び関係機関との協議調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸隠伝統的建造物群保存地区に関しては、建造物等の修理に補助金を交付する。 ・善光寺周辺伝統的建造物群保存予定地区調査に関しては引き続き住民と関係機関等の調整を進める。

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
3 文化財所有者等への支援	<p>市内文化財の保存・活用を推進するため、補助金交付等により文化財所有者などの保護活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○重要文化財善光寺経蔵保存修理補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成24～29年度 ○重要文化財葛山落合神社本殿保存修理補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成29年度 ○県宝大英寺保存修理補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成26～30年度 ○県宝長国寺保存修理補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成27～29年度 ○県宝林正寺保存修理補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成27～30年度 ○県戸隠神社奥社社叢保存調査補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成30～31年度 ○市指定松巖寺経蔵保存修理補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成28～29年度 ○市指定旧山千寺観音堂及び境内保存修理補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成30年度 ○市指定正満寺の山門（鐘楼）保存修理補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成30～31年度 ○指定文化財修復・復元補助金 ○無形文化財保護補助金 ○指定文化財環境整備事業等補助金 ○文化財保護育成団体補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ・所有者等の保護活動に対する支援を計画的に行い、各事業に対して補助金を交付した。 ・無形文化財保護（15件、558千円） ・指定文化財環境整備（36件、818千円） ・文化財保護育成団体（2件、145千円）

（所属 埋蔵文化財センター）

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等																		
1 埋蔵文化財発掘調査受託事業	<p>国・県の公共事業や民間宅地造成等の建設土木工事によって破壊される埋蔵文化財を対象とし、記録保存のための発掘調査を受託して実施する事業</p> <p>◆事業見込み件数8件 調査面積3,850㎡ 事業費39,324千円</p> <table border="1" data-bbox="459 1265 1579 1482"> <thead> <tr> <th>主な事業内容</th> <th>遺跡名</th> <th>調査面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城山本願寺福祉施設建設工事</td> <td>長野遺跡群</td> <td>2,100 ㎡</td> </tr> <tr> <td>(仮称)トラック配送センター建設工事</td> <td>松原遺跡</td> <td>500 ㎡</td> </tr> <tr> <td>国道403号線関崎橋東道路改良ほか</td> <td>町川田遺跡、栗田城跡ほか</td> <td>650 ㎡</td> </tr> <tr> <td>その他民間開発3件</td> <td>西方遺跡・押鐘遺跡ほか</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>北野建設第二寮新築工事</td> <td>三輪遺跡</td> <td>整理・報告書</td> </tr> </tbody> </table>	主な事業内容	遺跡名	調査面積	城山本願寺福祉施設建設工事	長野遺跡群	2,100 ㎡	(仮称)トラック配送センター建設工事	松原遺跡	500 ㎡	国道403号線関崎橋東道路改良ほか	町川田遺跡、栗田城跡ほか	650 ㎡	その他民間開発3件	西方遺跡・押鐘遺跡ほか	600	北野建設第二寮新築工事	三輪遺跡	整理・報告書	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度に実施した記録保存のための発掘調査は1件のみで、整理調査6件のうち4件について「長野市の埋蔵文化財第149～152集」として調査報告書を刊行した。 ・30年度は12件の発掘調査を予定しており、受託事業では宅地造成工事、市施行事業では長野駅周辺整備事業や市道等改良工事に伴う発掘調査が主なものとなっている。
主な事業内容	遺跡名	調査面積																		
城山本願寺福祉施設建設工事	長野遺跡群	2,100 ㎡																		
(仮称)トラック配送センター建設工事	松原遺跡	500 ㎡																		
国道403号線関崎橋東道路改良ほか	町川田遺跡、栗田城跡ほか	650 ㎡																		
その他民間開発3件	西方遺跡・押鐘遺跡ほか	600																		
北野建設第二寮新築工事	三輪遺跡	整理・報告書																		

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等																		
2 埋蔵文化財発掘調査市施行事業	<p>市が施行する建設土木工事によって破壊される埋蔵文化財を対象とし、記録保存のための発掘調査を実施する事業</p> <p>◆事業見込み件数8件 調査面積8,000㎡ 事業費15,928千円</p> <table border="1" data-bbox="459 360 1579 577"> <thead> <tr> <th>主な事業内容</th> <th>遺跡名</th> <th>調査面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長野駅周辺区画整理</td> <td>御所遺跡</td> <td>3,100 ㎡</td> </tr> <tr> <td>豊野石吉道路改良</td> <td>明神前遺跡</td> <td>1,200 ㎡</td> </tr> <tr> <td>その他市施行事業3件</td> <td>上ヶ屋遺跡、和田塚本遺跡群</td> <td>3,700 ㎡</td> </tr> <tr> <td>南長野運動公園総合球技場整備</td> <td>南宮遺跡</td> <td>整理・報告書</td> </tr> <tr> <td>林道鳥打峠線改良ほか1件</td> <td>大室466号墳</td> <td>整理・報告書</td> </tr> </tbody> </table>	主な事業内容	遺跡名	調査面積	長野駅周辺区画整理	御所遺跡	3,100 ㎡	豊野石吉道路改良	明神前遺跡	1,200 ㎡	その他市施行事業3件	上ヶ屋遺跡、和田塚本遺跡群	3,700 ㎡	南長野運動公園総合球技場整備	南宮遺跡	整理・報告書	林道鳥打峠線改良ほか1件	大室466号墳	整理・報告書	<ul style="list-style-type: none"> 発掘調査においては、普及公開を目的として現地説明会や見学会を企画して現場公開を目指しているが、安全性や日程など本体工事との調整が不可欠となるため、全ての発掘調査現場を公開するには至っていない。 現地公開が困難である場合には、インターネット等で発掘調査の進捗状況をブログで公開するなど新たな手法による公開を始めており、概ね好評を得ている。
主な事業内容	遺跡名	調査面積																		
長野駅周辺区画整理	御所遺跡	3,100 ㎡																		
豊野石吉道路改良	明神前遺跡	1,200 ㎡																		
その他市施行事業3件	上ヶ屋遺跡、和田塚本遺跡群	3,700 ㎡																		
南長野運動公園総合球技場整備	南宮遺跡	整理・報告書																		
林道鳥打峠線改良ほか1件	大室466号墳	整理・報告書																		
3 大室古墳群保存整備事業	<p>国史跡大室古墳群の古墳とそれを取り巻く環境を保全し、公開の場として活用することを目的として史跡整備を実施する事業</p> <p>◆事業期間 平成9年度～平成25年度(エントランスゾーン) 平成26年度～(平成40年度)(遺構復元整備ゾーン)</p> <p>◆平成30年度事業(15,000千円) 古墳発掘調査、整備作業道設置工事、同工事監理業務委託、整備専門家会議の開催、アクセス道路整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> 29年度は遺構復元整備ゾーンにおいて、古墳9基の発掘調査、整備作業道設置工事を行い、整備専門家会議による現地視察を実施した。 アクセス道路整備は、地元の対策委員会と協力して地権者との個別協議を実施し、9割を超える方の同意を得た。 																		
4 埋蔵文化財分布調査	<p>分布調査や現地踏査、各種開発事業に先立って試掘調査や工事立会を実施し、以後の保護協議に供すると共に、遺跡地図の精度向上を図る事業</p> <p>◆開発行為等に係る試掘確認調査 市内各遺跡において随時実施</p> <p>◆遺跡地図情報システム(GIS)の整備充実 汎用GIS・公開GISを随時更新、遺跡台帳の更新</p>	<ul style="list-style-type: none"> 29年度は試掘調査を32件、工事立会を96件実施し、その成果に基づいて遺跡地図情報システムのデータ更新を行った。30年度も引き続き蓄積情報の充実に努める。 																		
5 普及公開事業	<p>発掘調査成果の展示会や講座等を開催し、埋蔵文化財に関する市民の認識と関心をより一層深めてもらうための事業</p> <p>◆発掘調査速報展 発掘調査成果の即時公開を目的に、地域と連携しながら実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> 29年度は、市役所1階の市民交流スペースと、信州新町及び浅川公民館において第19回発掘調査速報展「鉄の武器と長野の古墳」を開催した。また、公民館やPTA等が行う講演会や体験教室へ講師を派遣した。 																		

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
	<ul style="list-style-type: none"> ◆常設展示・出張展示 博物館や公民館などの関連施設で展示協力。事務室前に展示コーナーを開設 ◆発掘調査現地説明会 発掘調査現場の諸条件を鑑み、安全に配慮しながら実施 ◆体験学習受入れ 小・中学校や市立長野高校との連携を深めながら実施 ◆講師派遣・授業支援 原始・古代の歴史講座、勾玉作り教室、火おこし体験など 学校、育成会、公民館、老人福祉施設等での講座へ随時派遣 ◆インターネット 文化財データベースの公開、発掘調査情報などブログの更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史に対する市民の関心は高まっており、埋蔵文化財を活用し効率よく普及啓発事業を展開していくことが課題となっている。24年度に運用を開始した「文化財データベース」を活用するなど、積極的な情報発信に努めたい。

(所属 松代文化施設等管理事務所)

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>1 特別展示 ／真田宝物館</p> <p>2 特別展示 関連事業</p> <p>3 企画展 ／真田宝物館</p> <p>4 特別展示 ／真田宝物館</p> <p>5 常設展示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「松代藩の戊辰戦争」 開催期間 平成30年6月30日(土)～9月24日(月) 第1期 6月30日(土)～8月6日(月) 第2期 8月8日(水)～9月24日(月) 戊辰戦争から150年、藩主や家臣、領民にとっての戦争と維新について、さまざまな資料から振り返る ・記念講演会 講師を招き講演会開催：「松代藩真田家の戊辰戦争」8月25日(土) ・体験学習・ワークショップ 甲冑・着物着用体験、かぶとの作成など、宝物館内わくわくルームで随時開催 ・ギャラリートーク 期間中、学芸員による展示解説を実施 ・「はんー真田家の花押と印章」 開催期間 ～6月24日(日) (関連イベント「プラ板で花押ストラップをつくろう」) ・「真田のなかの武士(もののふ)」 開催期間 9月26日(水)～12月24日(月) ・「真田宝物館で福さがし」 開催期間 12月26日(水)～平成31年3月25日(月) ・「重要文化財 青江の大太刀」の展示 展示期間 4月11日(水)～5月14日(月) ・真田宝物館 「真田家伝来の大名道具」(年4回の展示替え) ・象山記念館 「佐久間象山とその時代」 「佐久間象山遺墨コレクション」(年4回の展示替え) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「2017信州DC」に合わせて、平成29年4月から10月まで真田宝物館で「戦国乱世を生き抜く！ー真田三代ー」、「兄弟の絆ー真田信之・信繁ー」など特別展示を開催 また、7月から9月まで、真田家の女性たちにスポットをあて、ゆかりの資料や婚礼調度などの資料も展示した「真田家の姫たち」を開催した。 「真田丸」の影響が多大であった平成28年度より入場者数は落ち込んだが、影響がない平成26年度との対比では17%ほどの増加となった。 ・小学生を対象とした「真田宝物館であそぼ！2017」を引き続き実施、「古銭の拓本とり風車づくり、わらにふれてみよう！」等のワークショップを開催し、延べ500人余の参加者があった。

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
6 子ども博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生等を対象に、文化財施設でのイベントやワークショップ等を開催 「真田宝物館であそぼう! 2018」(松代文化財ボランティアの会と協働) 期日 7月28日(土) 内容 染物体験・水鉄砲・かざぐるまづくりなど 対象 小学生 場所 真田宝物館、真田邸、文武学校、旧横田家住宅ほか 「真田宝物館チャレンジクイズ」 真田宝物館展示資料のクイズ 「文化施設スタンプラリー」 町内の文化施設を対象に実施 	
7 ボランティア活動推進	<ul style="list-style-type: none"> ・真田邸土蔵体験館活動(真田邸3番土蔵) 開催日 第1・第3水曜午前、第1・第3土曜午後、第2・第4日曜日 内容 紋切り遊び、お箏の体験、さき織等のワークショップ活動 ・施設案内ブックレットの作成 「こども松代みて歩き」No.11 2,500部 ・新規ボランティア養成講座の補助 	
8 収蔵資料の修繕等	<ul style="list-style-type: none"> ・刀剣の手入れ、研磨 十文字槍 銘国重 ・収蔵資料の修繕 「真常院様御詩他自筆物」修復、体験用甲冑の修繕 	

(所属 博物館)

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
1 常設展示事業	<ul style="list-style-type: none"> ○長野市立博物館本館：長野盆地の歴史と生活を主題に各分野資料を総合的に展示 ○戸隠地質化石博物館：大地の生い立ちをテーマに化石や自然科学資料を展示 ○鬼無里ふるさと資料館：鬼無里の自然と生活を主題に屋台と和算等の資料を展示 ○信州新町美術館：信州新町地域にゆかりの美術作品を展示 ○信州新町化石博物館：信州新町地域の化石を中心に、復元模型や骨格標本を展示 ○有島生馬記念館：有島生馬の油彩画、書、印章、書籍類などの作品や資料を展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業である特別展・企画展は市民ニーズを考慮して内容の充実を図り以下の展示を実施した。

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
2 特別展示事業	<p>【長野市立博物館本館】 ○特別展「川中島の戦いにまつわる物語～近世芸能と川中島の戦い～」 9月15日(土)～11月4日(日) ○企画展 「川中島の戦いと善光寺」 4月21日(土)～6月24日(日) 「太陽系探検ツアー～探査機が見た美しい宇宙～」 4月21日(土)～6月24日(日) 「海の王者 クジラ」 7月14日(土)～9月2日(日) 「道具が語る人の動き・物の流れ～この茶壺はどこから来たの?～」 平成31年1月26日(土)～3月31日(日)</p> <p>【戸隠地質化石博物館】 ○企画展 春の企画展「保科五無齋～生誕150周年記念展～」 3月24日(土)～7月1日(日) 夏の企画展「めざせ!戸隠山～未知を求めて登った人々～」 7月14日(土)～9月2日(日) 秋の企画展「石ころから探る長野盆地」 9月15日(土)～12月2日(日)</p> <p>【信州新町美術館】 ○特別展 スズキサトル『きょうりゅう』絵本原画とブッシュクラフトワーク展 6月16日(土)～10月8日(月祝) 「第34回信州書道秀作展」 8月上旬～9月中旬</p> <p>【信州新町化石博物館】 ○企画展 「信州新町周辺のクジラ化石」 4月21日(土)～6月17日(日) 「恐竜時代の海の生き物たち」 6月30日(土)～10月14日(日) 「魚の化石(仮題)」 11月3日(土)～4月14日(日)</p>	<p>【長野市立博物館本館】 特別展 「星を伝え歩いた男 朝野北水 ～江戸時代の星への興味～」 企画展 「ドキュメンタリー・信玄と謙信 ーその実像に迫るー」 「北信こなものどんなもの? ー小麦を作る・買う」 国立科学博物館・巡回ミュージアムin長野 「恐竜たちがやってくる!」 「これは何?小正月のツクリモノと暮らし」 「大集合!5000体の土人形 ～夏目コレクションの軌跡～」</p> <p>【戸隠地質化石博物館】 企画展「戸隠の七不思議」 「昔の教科書～明治から平成まで～」</p> <p>【信州新町美術館】 特別展 「西沢今朝夷回顧展 ～北信濃・ふるさとの記憶～」 「第33回信州書道秀作展」 「清水隆史写真展 街並み」 「シンビズム信州 ミュージアムネット ワークが選んだ20人の作家たち」</p> <p>【信州新町化石博物館】 企画展 「信州新町周辺のクジラ化石」 「長野県の恐竜時代」 「土尻川の化石 ～中条歴史民俗資料館コレクション～」</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等														
	<p>【門前商家ちよつ蔵おいらい館】市民ギャラリー 【ミュゼ蔵】市民ギャラリー、日本インダストリアルデザイナー協会の展示</p>															
3 プラネタリウム事業	<p>○通常投影 春の星座 + 「ダストが語る天文学」 4月14日(土)～7月8日(月) 夏の星座 + 「クジラが星に還る海」 7月14日(土)～8月19日(日) 秋の星座 + 「いざコルキスへ」 8月25日(土)～10月28日(日) 冬の星座 + 「ウィリアムハーシェル」 11月3日(金)～平成30年1月14日(日) 冬の星座 + 「インパクト!～天体衝突～」 平成31年1月19日(土)～4月7日(日)</p> <p>○特別投影 夏休み・春休み期間の投影 幼稚園、保育園、特別支援学校等対象の投影</p> <p>○リラックスプラネタリウム：星と音楽の世界をプラネタリウムで演出 ○満天の星空タイム：学芸員による生解説 ○夜のプラネタリウムと星空観察：プラネタリウムの投影と望遠鏡での星空観察 ○プラネタリウム演劇</p>	<p>【平成29年度入館者数】</p> <table border="1"> <tr><td>博物館本館</td><td>43,530人</td></tr> <tr><td>プラネタリウム</td><td>18,661人</td></tr> <tr><td>戸隠地質化石博物館</td><td>9,165人</td></tr> <tr><td>鬼無里ふるさと資料館</td><td>2,656人</td></tr> <tr><td>信州新町美術館・化石博物館</td><td>11,242人</td></tr> <tr><td>ミュゼ蔵</td><td>3,630人</td></tr> <tr><td>ちよつ蔵おいらい館</td><td>10,038人</td></tr> </table>	博物館本館	43,530人	プラネタリウム	18,661人	戸隠地質化石博物館	9,165人	鬼無里ふるさと資料館	2,656人	信州新町美術館・化石博物館	11,242人	ミュゼ蔵	3,630人	ちよつ蔵おいらい館	10,038人
博物館本館	43,530人															
プラネタリウム	18,661人															
戸隠地質化石博物館	9,165人															
鬼無里ふるさと資料館	2,656人															
信州新町美術館・化石博物館	11,242人															
ミュゼ蔵	3,630人															
ちよつ蔵おいらい館	10,038人															
4 教室・講座事業	<p>【長野市立博物館本館】</p> <p>○こども体験の広場：毎週土曜日、長期休み期間中に実施 木工あそび、博物館でお抹茶デビュー、さきおりコースターを作ろう他</p> <p>○総合講座「ほんものゼミナール」 各分野の研究成果を実物資料を用いて解りやすく解説</p> <p>○手仕事の時間：大人を対象とした体験講座 わらの鍋敷き、アクセサリ作り他</p> <p>【戸隠地質化石博物館・信州新町化石博物館】</p> <p>○自然観察教室：親子を対象に野外観察に関する教室を開催 ○わくわく博物館教室：博物館資料を活用した子ども向け教室 ○植物観察会：市内各地で植物観察会を実施 ○地層観察会 ○教員向け地層観察講習会</p>	<p>・博物館本館は開館から37年目を迎えるが、この間の研究の進展を常設展示に反映できない状況が続いており、展示のリニューアルが求められている。また、前回更新から20年以上経つプラネタリウム投影機が老朽化しており、機器の更新が必要になってきている。</p> <p>・合併により分館・付属施設が増加したが、施設の統廃合も視野に入れた再編や活性化を地元と協議していく必要がある。</p>														
5 博物館行事	○博物館まつり 9月23日(日)															
6 博学連携事業	○市内小中学校への移動展示・資料貸出しなど□小学校の社会見学の受け入れ															
7 定期刊行物	○紀要、年報、博物館だより、収蔵資料目録等の刊行															
8 資料整理・調査研究事業	○収蔵資料のデータベース化作業と閲覧システムの整備 ○特別展・企画展関係の資料調査															
9 実習等受入	○博物館実習、インターンシップ就業体験、中学生職場体験等の受入															
10 無料開放日	○小中学生無料 毎週土曜日(こどもウェルカムデー) 5月5日(こどもの日) ○入館者全員無料 9月17日(敬老の日) 9月23日(秋分の日) 11月3日(文化の日)															

平成30年度主要事業計画

(所属 人権・男女共同参画課)

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>1 社会人権教育事業 (1) 人権教育推進団体・部署への支援</p> <p>(2) 地区人権教育指導員活動支援</p> <p>(3) 人権同和教育集会所管理</p> <p>(4) 人権教育講座</p> <p>2 人権啓発事業 (1) 啓発指導事業</p> <p>(2) 研修会・地区研修会の開催</p> <p>(3) 市民集会の開催</p>	<p>各地区住民自治協議会の人権教育・啓発担当部署との連携・協働を図り、地域における人権教育を支援する。 長野市企業人権教育推進協議会を補助・育成し、企業における人権教育の推進、指導者の養成を図る。</p> <p>指導員を各地区住民自治協議会に配置いただき、指導員の地域内での活動に対し、助言や情報の提供等の支援を行う。(必須事務) 人権教育指導員研修会を5回予定</p> <p>15ヵ所の人権同和教育集会所で、人権同和问题学習講座を開催。集会所の管理運営は地域の役員等で構成されている運営委員会へ委託している。</p> <p>地域住民を対象として、人権教育に関する学習を実施する。</p> <p>啓発ポスター・標語の募集及び作成・配布 市報・テレビ・ラジオ・トイゴビジョン、バス社内広告等による啓発 「人権ながの」・「みんなねがい」等啓発資料の作成・配布 啓発ビデオ・DVDの購入・貸出し 各種研修会へ指導主事を派遣し実践指導・助言 「人権教育啓発だより」の発行</p> <p>32地区住民自治協議会の人権教育・啓発担当部署が主体となって地区毎に研修会、地区市民集会を開催する。(必須事務)</p> <p>人権を尊重し合う市民のつどい(11月26日：若里市民文化ホール予定) 講師：選考中</p>	<p>・各地区住民自治協議会担当者説明会開催 ・長野市企業人権教育推進協議会が開催する研修会の支援 【参考】 「企業人権教育担当者研修会開催」 「各企業(従業員等)を対象にした一日研修講座を4日間開催」 「企業経営者研修会開催」</p> <p>・人権教育指導員研修会を5回実施</p> <p>・人権同和教育集会所では、地域の実情に応じ人権教育に取り組んでいる。</p> <p>・市立公民館で実施</p> <p>・企業研修及び地区研修会への指導主事派遣(企業4回、地区40回)</p> <p>・地区研修会、市民集会の開催 開催回数 346回 参加者数 14,039人 ・過疎化・高齢化等により、地区毎の研修会を開催するのが困難な地区も出てきている。</p> <p>・29年度は藪本雅子さんを招き、「共に生きる社会を目指して～報道現場からの報告～」と題して講演会を開催。約400名参加</p>

平成30年度主要事業計画

《資料提供》

(所属 文化芸術課)

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
1 芸術文化振興基金活用事業	<p>芸術文化振興基金を有効に活用し、文化芸術事業の振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催事業 長野市風景画展 ・共催事業 長野市文化芸術祭、長野市民演劇祭、北信美術展 等 ・助成事業 芸術文化振興基金助成事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・風景画展 出品者246人、入場者2,290人 ・助成事業 芸術文化振興基金助成金 22団体 2,514千円
2 文化施設管理運営	<p>(1) 長野市芸術館 平成28年5月に長野市芸術館が開館し、新しい文化芸術の交流及び創造の拠点として、久石譲芸術監督監修による新たな音楽フェスティバル「アートメントNAGANO」などの実施や、文化芸術活動の場を提供することで、文化芸術の振興を図る。</p> <p>(2) 東部文化ホール 文化芸術活動及び交流の場として適正な管理運営を行い、市民の利用を促進する。</p> <p>(3) 中条音楽堂 やきもち家（観光振興課西部産業振興事務所所管）との一括指定管理のメリットを生かした管理運営により利用を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・長野市芸術館 メインホール利用者数 93,975人 リサイタルホール利用者数 16,077人 アクトスペース利用者数 12,124人 練習室等利用者数 47,811人 合計 169,987人

平成30年度主要事業計画

(所属 スポーツ課)

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
<p>1 生涯スポーツの振興</p>	<p>(1) 健康寿命の延伸に寄与する生涯スポーツの推進</p> <p>ア スポーツ教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若返り体操教室・ピラティス教室ほか 48教室 (参加予定人員) 1,780名 <p>イ スポーツイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NAGANOスポーツフェスティバル ・飯綱高原健康ウォーキングフェスティバル <p>ウ スポーツに関する情報提供</p> <p>市ホームページのスポーツコーナーの充実</p> <p>エ スポーツ施設等の活用</p> <p>スポーツ施設の無料開放</p> <p>(2) 地域における自主的なスポーツ活動の促進</p> <p>ア スポーツ推進委員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員に対する研修会の開催 ・スポーツ推進委員主催のイベントの開催 	<p>(1) 生涯スポーツの推進</p> <p>ア スポーツ教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブと連携し健康の保持増進と体力の向上を図るためスポーツ教室を開催した。 ・若返り体操教室(25会場、35コース、1,031名)その他教室(主催14教室、317名・共催5教室、64名)で計1,412名が参加した。 <p>イ スポーツイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第44回NAGANOスポーツフェスティバルを開催した。参加者2,158名。また、新規のイベントとして、飯綱高原健康ウォーキングフェスティバルを開催した。参加者は700名。市民にスポーツ・レクリエーションに親しむ機会を提供した。 <p>ウ スポーツに関する情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野市ホームページスポーツ課内の「DO!SPORTSながの」において、市内で活動するスポーツクラブ等の紹介・募集案内や、スポーツ指導を行う人材の案内等を掲載した。 <p>エ スポーツ施設等の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設等の一部を無料開放し、市民にスポーツに親しむ機会を提供することで、スポーツ活動等への啓発を実施した。 ・元旦(1月1日) ・市民体育の日(毎月第3日曜日) ・長野オリンピック記念平和とスポーツの日(2月7日) ・体育の日(10月9日) ・エムウェーブ無料開放(11月12日、12月3日、1月14日) <p>(2) 地域における自主的なスポーツ活動の促進</p> <p>ア 市スポーツ推進委員協議会主催の研修会を開催した。(9月24日、1月13日)</p>

平成30年度主要事業計画

事業名	実施概要	29年度の実施状況(成果・課題)等
	<p>イ 総合型地域スポーツクラブとの積極的な連携や協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室の共催 ・長野市総合型地域スポーツクラブ連絡会の開催 <p>ウ 地域コミュニティ団体のスポーツ活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の講師紹介 <p>(3) 障害者のスポーツ参加の機会拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携 ・障害者スポーツの普及、振興 	<p>イ 総合型地域スポーツクラブと次のとおり連携事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野市総合型地域スポーツクラブ連絡会(4回) ・若返り体操教室(全35教室のうち11教室) ・第44回NAGANOスポーツフェスティバルの企画・運営 ・ポールを使ったウォーキング体験会 4回 ・その他スポーツ教室(10教室) <p>ウ 出前講座の講師について総合型地域スポーツクラブの指導者を2回紹介し、地域公民館等の地域コミュニティ団体のスポーツ活動の促進につなげた。</p> <p>(3) 障害者のスポーツ参加の機会拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第48回長野市障害者スポーツ大会を開催 ・第44回NAGANOスポーツフェスティバルにおいて障害者スポーツ体験会等を開催 ・第1回NAGANOパラ★スポーツデーを開催 ・ニュースポーツ等の体験会、講習会の開催 ・第13回長野車いすマラソン大会を支援